

2022 年 11 月号

『源氏物語の教え』

大塚ひかり/著
筑摩書房
2018.3 発行
(913.3/ム)



サブタイトル「もし紫式部があなたの家庭教師だったら」。平安時代、長篇恋愛小説を執筆し、藤原道長の娘に仕えた、あの紫式部が家庭教師だったら、いったいどんなことを教えてくれるのでしょうか。

著者は「優れた古典は優れたエンタテインメントであると同時に、実用書である。」こと、『源氏物語』は生きる上で大いに役立ち、当時の貴族のみならず、後世の人々にとっても響くものであるということを語っています。

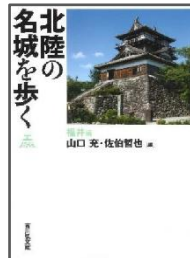
紫式部が考える、人に認められるための处世術、自分を大切にすることの大切さなど、現代に通じる心構えを、当時の貴族の生活や常識から、物語の姫君たちの生き方から解説します。

章の始まりに添えられた、紫式部とセーラー服姿の女の子が会話しているイラストがくすっと笑えるところもお気に入りです。(Y)

2023 年 1 月号

『北陸の名城を歩く 福井編』

山口充・佐伯哲也/編
吉川弘文館
2022.7 発行
(S521/ホ、291.4/ホ)



新型コロナウイルス感染症拡大防止の規制が緩和された際、このまま休日に家でごろごろしてばかりでは違う意味で病気になってしまう…と危機感を覚え、家から出るための目的を考えました。思いついたのが「城めぐり」。お城なら、県内にも県外にも、日本国中いや国外にだってあります！

まずは名城から、と小学校の遠足以来の丸岡城へ。思い出の中の天守内の階段は急で怖いものでしたが、意外に上りやすかったです。

県外のお城へ行く前に県内の他のお城にも行ってみようと調べはじめ、この本に出会いました。城跡も含め県内に 59 城。鯖江にも文殊山城、御床ヶ嵩城、天神山城、三峯城、丹波岳城と 5 つあり、どれもが山上にあるようです。軽い登山が必要。なんだかすご〜く健康になれそうな予感…。(S)

2022 年 12 月号

『まちの植物のせかい』

そんなふう生きていたのね』
鈴木 純/文・写真
雷鳥社
2019.9 発行
(470/ス)



お花屋さんのお花も素敵ですが、私はどちらかと言えば街を歩けばすぐそこに生えている草花を眺めるのが好きです。でもその名前や生態はあまり知りません。そんなとき手に取ったこの本は一風変わっていて、図鑑でも専門書でもなく、植物観察の楽しみかたを教えてくださいました。植物を発見して、ずんずん近づいてじっくり観察しているようなコマ割りの写真は、まるで「植物観察家」というゆるい肩書を名乗る著者と、一緒に街を歩いているかのようです。またアップで覗く植物の世界に、厳しい環境を生き抜くためのしくみとはいえ、こんなに美しいのかと驚かされました。

二十四節気ではそろそろ大雪（たいせつ）、そして冬至へと移り変わる時期になりました。観察できる草花は少なくなりますが、冬芽（ふゆめ）の観察も楽しみです。(T)

2023 年 2 月号

『赤羽末吉の絵本』

赤羽 末吉/絵
講談社
2010.5 発行
(726/ア)



昭和から令和まで、小学校国語（2 年生）の教科書（光村教育図書）に掲載されている「スーホの白い馬」を知っていますか？このお話は、1976 年、福音館書店から『スーホの白い馬』（大塚勇三／再話、赤羽末吉／画）として絵本で出版され、2020 年 1 月発行 140 刷より新規製版されました。横長の大きな版型は、お話の舞台であるモンゴルの壮大な地平線を表現するため、画家の赤羽氏が切望し実現したものです。戦前、満州にいた赤羽氏は、取材のために内蒙古（内モンゴル自治区）を旅し、その経験や資料を絵に生かしました。現在、モンゴル国と内モンゴル自治区は異なる国ですが、絵本の中に国境はありません。独学で描き続けた数々の作品と、赤羽氏の絵に込められた言葉が綴られています。(K)

2023 年 3 月号

『切手デザイナーの仕事

～日本郵便切手・葉書室より～』

間部香代/著
グラフィック社
2022.10 発行
(693/マ)



切手デザイナーというお仕事、知っていますか？私はこの本で初めて知りました。

たった8人のデザイナーたちで、1年に約40件発行される特殊切手（記念切手）や、普通切手を作っています。デザイナーが、ひとりで1シートの切手をデザインし、9カ月間で仕上げるそうです。「日本の城」切手シリーズはデザイナー自ら城まで足を運び、撮影したり、「和の食文化」切手シリーズでは、紙粘土で作った和食のミニチュアの切手、シール式の台紙のおにぎり切手をデザインしたりと、8人それぞれの個性があり、デザインスタイルもそれぞれです。共通するのは、小さな1枚の切手に、ひとりひとりのこだわりと熱い思いがこめられていることだと思います。（S）

